

大谷小中学校だより

No. 3
令和元年6月1日
珠洲市立大谷小中学校

授業づくりのテーマ 「I・WE・ALLで課題解決」

校長 作田 善久

大谷川鯉のぼりフェスティバルでは、保護者の皆様、地域の皆様からご声援・ご協力をいただき、ありがとうございました。前期課程による鼓笛隊の演奏は、フェスティバルが10連休中の開催で、6日間練習できなかったにも関わらず、本番では最高の演奏・演技を披露しました。また、後期課程のボランティアでは、お客さんに手渡す手製のしおりを準備するなど、学年ごとに工夫しての参加でした。3・4日とたくさんのお客さんでしたが、黙々と働く7・8年生の姿が印象的でした。地域に貢献しようと、全校児童生徒一人一人が頑張ったフェスティバルでした。

さて、標題は、今年度本校が目指している授業の姿です。授業には、先生方一人一人の工夫がありますが、本校のどの授業にも共通して全教員で取組む方針が標題です。国語でも、算数でも、すべての先生方が共通して取組むことにより、子ども達にとってより取組み易く、いっそう効果の上がる授業ができると考えています。少し詳しく説明しますと次のようになります。

I : 一人でじっくりと考えて自分の考えを持つこと

WE : ペアやグループなど友達と一緒に考え、自分の考えを深めること

ALL : 先生や教科書・作者・モノなどすべてから学ぶこと

このI・WE・ALLをうまく機能させるために、「対話モデル」(例 「〇〇さんの考えと似ている」など)を掲示して、子ども達に使わせています。このようにして、先生が一方向的に教える授業ではなく、子ども達が主体的・協働的に課題を解決する授業づくりを目指しています。このことにより、授業が単なる知識の習得・技能の習得でなく、日常生活に生かせる(使うことができる)知識・技能になると考えています。

本校では、この取組が効果を上げているか、さらにより効果を上げるためにどうすればよいかを研究するため、先生方は一人年2回研究授業を行い、すべての先生方の参加で研修会を行っています。そして、この研修の積み重ねが、先生方の授業力向上につながります。

先日の指導主事訪問では、学習に真剣に取り組み、友達に自分の考えを伝え合う子ども達の姿が見られ、本校の取組が評価されました。6月10日(月)には、今年度2回目の授業参観があります。給食試食会や大谷地区保健委員会によるAED講習会など盛りだくさんですが、授業参観では、子ども達が「I・WE・ALLで課題解決」する姿をご覧いただければと思います。



毎月、千田先生の俳句を紹介しています!

6月 肩越しを風に後れて黒揚羽 句集「歩度」より



PTA役員・運営委員決まる!

皆様のご協力を得て、よりよい学校となるよう、PTAもがんばります。1年間よろしくお願い致します。

会長
副会長
母親代表
母親代表
書記

会計
監査
監査
顧問
顧問

作田 善久(校長)



30人で明るく元気に! ~1年生を迎える会より~

4月25日の5限目に「1年生を迎える会」がありました。前半は、各クラスで自己紹介と学級目標の発表をしました。1~6年生は、クラスの仲間のことを考えた目標を、7・8年生はどんなクラスにしたいかを考え、自分たちで言葉を創り出して目標を掲げていました。どのクラスも大きな声で発表していて、これから1年間の決意をうかがうことができました。後半は、「ジャンケン列車」をして、みんなで楽しみました。明るく元気で助け合える学校にしていきたいですね。みんなでがんばりましょう。



元気なかよし
1・2年生

【7年】



やさしさ自分から+チームワーク
3・4年生

【8年】



全善前進
5・6年生



Positive Life Together
7年生



克己前進
8年生



ジャンケン列車

◆おめでとう!

5月22日、輪島市マリンタウン競技場で行われた珠洲市・鳳珠郡・輪島市陸上競技大会「女子走高跳」で8年生さんが2位、7年生さんが4位に入賞しました。6月29日開催の県陸上競技大会に出場します。みなさん、応援してください。


◆エアコン設置工事開始

5月27日より、普通教室、ランチルームを中心にエアコン設置工事が始まりました。9月に使用可能となる予定です。



6月行事予定



日	曜	予 定
1	土	
2	日	
3	月	街頭指導 安全点検 学校関係者評価委員会
4	火	全校集会 委員会
5	水	施設めぐり (3年生) ミニビブリオバトル (7・8年)
6	木	いか給食の日 ミニビブリオバトル (7・8年)
7	金	避難訓練 (火災) ミニビブリオバトル (7・8年)
8	土	
9	日	
10	月	衣替え完全実施 給食試食会・授業参観 大谷地区保健委員会 PTA広報委員会
11	火	児童生徒集会
12	水	
13	木	能登地区中学校卓球大会激励会
14	金	
15	土	能登地区中学校卓球大会 (団体)
16	日	能登地区中学校卓球大会 (個人) 後期課程授業日
17	月	振替休業 (後期のみ) 街頭指導 施設めぐり (4年生)
18	火	ブロック別集会
19	水	定時退校日
20	木	
21	金	たんぽぽ読み聞かせ 
22	土	ミニバス夏季交歓会 
23	日	
24	月	水泳教室① (1～6年)
25	火	施設めぐり (5年生)
26	水	
27	木	水泳教室② (1～6年)
28	金	市小学校体育交歓会 (5年生) 県P役員研修会 (. .)
29	土	県陸上競技大会 
30	日	

◆地域から学ぶ！大谷川鯉のぼりフェスティバル

5月3日・4日に行われた大谷川鯉のぼりフェスティバルに、全児童生徒が参加しました。3日は、鯉が泳ぐ清流のような青空のもと、1～6年生はダンスと鼓笛を披露しました。連休前は天気が悪く、リハーサルができませんでした。しかし、本番では、堂々と演奏やダンスを披露することができ、観客のみなさんから盛大な拍手をいただきました。終わった後に写真を撮りましたが、誰もが笑顔で達成感にあふれていました。7・8年生は2日間に渡り、地域のみなさんと一緒に、焼きそばやとうもろこしやうどん等の販売協力をさせていただきました。

7・8年生は、はじめはやや緊張気味でしたが、時間がたつにつれ活動にも慣れ、売り上げアップに協力できました。

5・6年生は唐丹小への募金活動も行い、31000円集まりました。児童生徒会執行部による緑の羽根募金では、14332円でした。皆さん、募金活動にもご協力いただきありがとうございました。来年も地域の皆さまとともに、鯉のぼりフェスティバルを盛り上げていきたいと思ひます。

【鯉のぼりフェスティバルの感想の一部】

5月の3日と4日の鯉のぼりフェスティバルのうどんのボランティアをとおして、大切だと思ったことは、あいさつと表情だと思いました。

なぜ、あいさつが大切だと思ったかという、もし、声が小さく元気がないあいさつだとお客さんも買っていい気がしないし、嫌な印象与えてしまうからです。(中略)

そして、表情が暗くは、せつかく買ってくれたお客さんの気分も悪くしてしまうから、笑顔でやさしく接するようにしました。(中略) 来年も元気にボランティアをがんばります。(7年生)



Memorial Shot



◆子ども達と一緒にめざす授業(5月8日)

「I・WE・ALLで課題解決」の説明会を全校集会で行いました。

先生方がめざしている授業を子ども達も理解していないと、めざす授業を行うことはできません。子ども達の理解とともに先生方の決意を表す集会となりました。



◆農業体験 (5月9日)

今年も農業体験として、校舎裏の畑で1～6年生が野菜の苗を植えました。子ども達は、それぞれの野菜の植え方に気をつけながら、真剣に植えていました。野菜は少しずつ大きくなっていきます。農業体験を通して、自分たちで植えたものをしっかり育てて、最後にいただくという命の勉強をしていきます。



◆黒米田植え (5月25日)

少し気温が高く感じられましたが好天に恵まれ、今年も平家の郷構想研究会・公民館の皆さんのお世話で、黒米の田植えを行いました。本校ではPTA総括委員会の事業として取り組み、児童生徒30名と保護者・職員が参加しました。手際よく植える子、足がよろけてしまう子といましたが、無事に植え終わることができました。その後の公民館で食べたカレーは最高においしかったです。また、午後からは、「子ども伝承クラブ」の開講式も行われました。

貴重な体験を提供していただいている地域の皆さま、ありがとうございます。



「子ども伝承クラブ」開講式

◆お心遣いありがとうございます！

このたび、 さん、 さんから野菜を頂きました。給食でおいしく頂きました。また、 様から苗、肥料、飲み物を頂きました。ありがとうございました。 様からは、グラウンドの除草用にタイヤチェーンを頂きました。みなさま、本当にありがとうございます。